

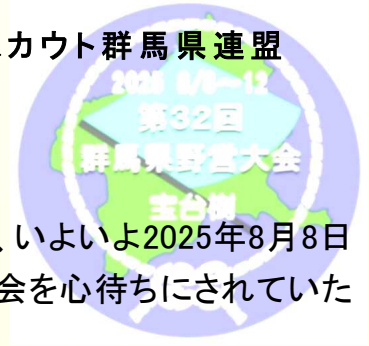
# 第32回県野営大会 群馬宝台樹キャンポリー通信

2025. 8. 1発行

総務部広報係

## 理事長メッセージ：第32回群馬県野営大会に寄せて

公益財団法人ボーイスカウト群馬県連盟  
理事長 大川 由明



スカウト、指導者の皆さん、こんにちは！

13年ぶりに群馬県連盟が独自開催する第32回県野営大会が、いよいよ2025年8月8日から12日まで、水上宝台樹キャンプ場で開催されます。この大会を心待ちにされていた方も多いのではないのでしょうか。

大会のテーマは「宝台樹で班旗を掲げてボーイスカウトらしさを高めよう！」です。猛暑を避けるべく選ばれた宝台樹の豊かな自然の中で、各隊が掲げる班旗のもと、スカウト活動の原点である「班活動」を存分に体験してほしいと願っています。

さて、今回の県連野営大会の開催にあたり、まるか食品株式会社様より、未来を担う青少年の健全育成にご理解を頂きまして、ペヤング焼そば500食をご提供いただきました。このペヤング焼そばは、大会プログラムのアイデアコンペである「ペヤングチャレンジ」に活用し、大会をさらに盛り上げていきます。改めて、まるか食品株式会社様のご厚意に深く感謝申し上げます。

この野営大会は、皆さんの自己成長に繋がる素晴らしい機会となるはずです。仲間と協力し、時には困難を乗り越える中で、リーダーシップや協調性、問題解決能力といった、社会で生きる大切な力が育まれます。また、自然の中で五感を使い、様々な知識や技能を学ぶことは、皆さんの視野を広げ、豊かな心を育むことにも繋がることでしょう。

さらに、今回の県野営大会は、来年広島県神石高原町で開催される第19回日本スカウトジャンボリー(19NSJ)へと繋がる重要なステップでもあります。群馬県連盟からは2隊80名、大会スタッフ20名を予定しています。今回の県野営大会での経験が、19NSJでの活躍の糧となり、そして将来のスカウト活動を牽引していく皆さんの自信となることを確信しています。

日頃の訓練の成果を発揮し、多くの仲間と交流を深め、記憶に残る5日間を過ごしてください。そして、この大会を通じて「ボーイスカウトらしさ」をさらに高め、皆さんの班旗が宝台樹の空に力強く翻ることを期待しています。

以上

大川理事長よりまるか食品株式会社様への感謝状の贈呈



